

■ 2025・2 「放送大学・全国の皆さんの社会貢献活動」を見て考えまし

た

2月の

社会貢献活動の

お知らせ

新しい社会貢献活動のコンセプトを、次総会にて提案予定です。

2月は「放送大学・全国の皆さんの社会貢献活動」を見て、神奈川同窓会社会貢献のこれからを再考しました。皆さんも、全国の仲間の活動を見て、一緒に考えてみましょう

投稿日 2025年2月12日

訂正投稿日 2025年2月18日

投稿者 理事・社会貢献活動担当 田代和嘉・佐々本幹夫

■ 2月は、「放送大学・全国の皆さんの社会貢献活動」を見て、神奈川同

窓会社会貢献のこれからを再考しました

来期の「放送大学授業科目案内」が届きました。同窓会員の皆さんの中にも「在学学生」として、試

験が終わって、すぐ来期の予習を始める「勉強大好きっ!」な人もおられると思います。

放送大学神奈川同窓会の皆さん、こんにちは。

2月の社会貢献活動をお知らせします。

社会貢献活動も、来期、つまり、次年度の準備を始めています。

昨年12月より、「お金をかけず・誰でも・いつでも参加できる」新しい社会貢献活動の展開に着手し、次総会にて新しい姿のコンセプトを提案予定です。具体的に「何を」と「どのように」は、新年度になってから、ご一緒に描きましょう。

2月は「放送大学・全国の皆さんの社会貢献活動」を見て、神奈川同窓会社会貢献のこれからを再考しました。

❶ 全国の放送大学「地域貢献への取り組み」や同窓会ホームページ・会報

記事を見て、考えてみましょう

放送大学「地域貢献への取り組み」ページには、「地域貢献活動をする学生の紹介」ページがあります。

また、全国の同窓会のホームページや会報にも、社会貢献活動の記事が掲載されています。

社会貢献は自発的なもので、他と比べるものではありません。

でも、社会貢献の記事を見ることは、同じようなプラットフォームで活動するものとして、大変勉強になります。「人のふり見て我がふり直せ」です。

今回、閲覧の目的は相手进行评估するためではありません。神奈川同窓会のこれからのヒントをもらうためです。皆さんも、ぜひ、見て考えてみてください。

なお、同窓会ホームページおよび会報では、メニューあるいは目次に「社会貢献活動」に関する文言が明記された記事のみピックアップしました。「公開講演会」、「論文発表」、「研究発表」などの記事は、放送大学「地域貢献への取り組み」に掲載されている記事のみを対象としました。

記事は、2025年2月1日現在、表示された最新記事のみを表示しています。

表示の学習センターおよび同窓会の順は、「放送大学学習センター・サテライトスペース所在地一覧」順です。

「SC」は放送大学学習センター「地域貢献への取り組み、2023年度地域貢献活動をする学生の紹介」の略です。「HP」は同窓会ホームページの略、「会報」は、同窓会会報の略です。冠の「放送大学」はすべて略しています。

放送大学「地域貢献への取り組み」ページを閲覧するには、検索で「放送大学の地域貢献」をクリックしてガイドメニューに従ってください。

各同窓会のホームページ、あるいは会報を閲覧するには、検索で「放送大学同窓会連合会」をクリックして、「全国の各放送大学同窓会の紹介」あるいは「各放送大学同窓会の会報紹介」を選んでください。最新記事に更新されていない場合もあります。ご理解ください。

2.1 第1の柱「就学困難児対策」のように、同窓会がアクター(主体者・主催)で取り組む全国の活動の主なものを見てみましょう

まずは、第1の柱である「就学困難児対策」のように、同窓会がアクター(主体者・主催)で取り組む活動の記事の主なものを箇条書きでまとめました。

HP 神奈川同窓会「波濤 Web」 神奈川同窓会「波濤 Web」2025年1月21日投稿より「2025・1 新しい社会貢献活動5つの運営ポイントを呼びかけました」
〈リーダー文〉1月の社会貢献活動をお知らせします。先月(12月)は、本年度(第35回)総会で承認いただいた「お金をかけず・誰でも・いつでも参加できる」新しい社会貢献活動の展開に着手し 引き続きコンセプトを確認しました。1月は「楽しく長く続けられる5つの運営ポイント」を呼びかけました

2.2 第2の柱「地域貢献対策」のように、団体などに属して、プロボノをする人がアクター(主体者)となって取り組む全国の活動の主なものを見てみましょう

次に、第2の柱である「地域貢献対策」のように、団体などに属して、プロボノ(スキル・資格・経験を活かしながら社会貢献すること)する人がアクター(主体者)となって取り組む全国の活動の主なものを箇条書きでまとめました。

SC 宮城学習センター 男性・50~60代・修士選科生 〈活動分野〉 国際協力
〈活動内容〉 国際交流及び協力の推進を目的とする団体より紹介された、宮城県内在住の外国人の方を対象に、マンツーマンで日本語学習のお手伝いをするボランティア活動

会報 福島同窓会会報「櫛」 令和4(2022)年1月11日福島同窓会会報第10号より
「猪苗代湖・裏磐梯湖沼水環境保全フォーラム参加報告」

〈活動内容〉フォーラムは、11月26日13時～16時に猪苗代町の体験交流館学びいな大研修室にて県内各地の猪苗代湖・裏磐梯湖沼水環境保全関係者を始め一般の方を含めて約300人(推定)参加があり、福島同窓会からは4名が参加しました 〈団体名〉「猪苗代湖・裏磐梯湖沼水環境保全対策推進協議会」

SC 茨城学習センター 男性・50～60代・全科履修生 〈活動分野〉文化

〈活動内容〉水戸の梅まつり期間中に設置される「梅の駅」で、観光客へのチラシ配り、ご案内、手荷物預かりなどの活動を行った

SC 愛知学習センター 男性・70代～・全科履修生 〈活動分野〉福祉

〈活動内容〉矯正施設における篤志面接委員。具体的には少年院において収容少年の改善更生と社会復帰の手助けを行っている。主に面接によって行う。全般には精神的煩悶、家庭相談、運動指導、趣味的活動支援等があるが、私の領域は職業指導である 〈団体名〉「公益法人全国篤志面接委員連盟」

SC 奈良学習センター 男性・70代～・全科履修生 〈活動分野〉その他地域 防災活動

〈活動内容〉当生駒市鹿ノ台小学校区には15の自治会組織があり、約3500世帯・1万人が住んでおります。この校区で防災協議会を結成して、毎年、春、秋に大地震の時の安否確認・防災訓練等を行っています。小生は約10年この活動に携わっています。現在会長を努めております 〈団体名〉「鹿ノ台校区防災協議会、鹿ノ台自主防災会」

会報 島根同窓会会報「たたら」 2025年1月 島根同窓会会報 第24号より 「社会貢献活動「さんいん環境キャンペーン森林保全活動」参加

〈活動内容〉11月9日(土曜日)、松江市東長江町にて「さんいん環境キャンペーン森林保護活動」が快晴の小春日和の中で開催された。当日は協賛企業の社員、関係団体一般参加の親子連れ、島根同窓会も地域貢献活動の取り組みとして本年も参加をしました。全体の参加者は76名の参加があり、500本のアカマツや100本ヤマザクラを植樹しました 〈団体名〉「島根県民参加の森づくり・山陰環境キャンペーン」

SC 長崎学習センター 女性・70代～・全科履修生 〈活動分野〉福祉、子供

〈活動内容〉福祉：地域に住む高齢者へ定期的に弁当を作り配布することでふれあい等の安否確認を兼ねる 子供：行政の母子保健事業での健診や家庭訪問等の協力

2.3 第3の柱「個人でできる気候変動対策」のように、団体に属さず、個人がアクター(主体者)で取り組む全国の活動の主なものを見てみましょう

最後に、第3の柱である「個人でできる気候変動対策」のように、ステークホルダーの絡みがない個人がアクター(主体者)となって取り組む全国の活動の主なものを箇条書きでまとめました。

SC 長崎学習センター 女性・70代～・全科履修生 〈活動分野〉 環境
〈活動内容〉 環境: 自宅近くの公園の植栽や清掃で常にきれいな環境保持に努める

3 早速に、第2の柱の「地域貢献対策」の5つのサブテーマを編成し直しました

私たちは、「地域」を住まいの「行政区」内として、「12月の社会貢献活動のお知らせ」で、第2の柱である「地域貢献対策」に5つのサブテーマを活動分野としました。

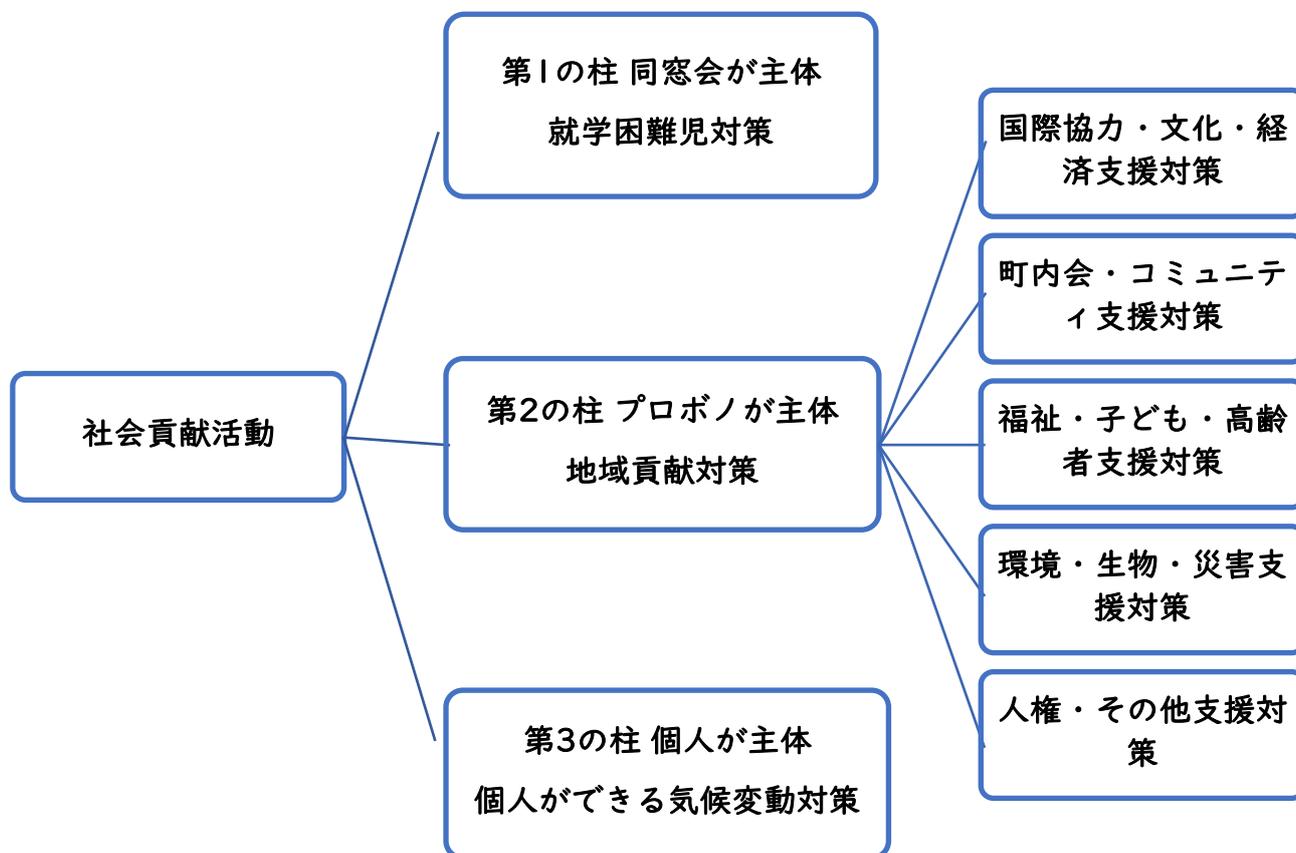
しかし、今回、全国の活動を見て、少なくとも6名の方が全国組織に所属されながら、お住まいの地域で活動をされています。つまり、「地域貢献」の活動分野のテーマは、全国あるいは社会全体を視野にしないと成り立たないことに気がつきました。当たり前の事なのに、つい近視眼的になっていました。ごめんなさい。

早速に、下記の図のように編成し直しました。

放送大学「地域貢献への取り組み」ページでは、地域貢献活動を9分野に区分されています。NPOの活動分野は、内閣府「NPOホームページ・活動分野」によると20分野に定めています。そこで、編成し直しでは、「地域」対称軸を集合・部分集合のとらえ方で3つに分け、かつ機能軸とのマトリックスを「MECE(漏れなくダブリなく)」の考えで、サブテーマを5つに整理し直しました。

編成し直した、第2の柱である「地域貢献対策」のサブテーマは、「国際協力・文化・経済支援対策」「町内会・コミュニティ支援対策」「福祉・子ども・高齢者支援対策」「環境・生物・災害支援

対策」「人権・その他支援対策」の5つです。
編成し直した3つの柱は、次総会にて提案する予定です。



4 神奈川同窓会社会貢献は、投稿が増えることをめざして、ぎゅっと絞っ

て運営します

社会貢献活動の実績をつくる主体者は、なんと言っても、アクター本人、つまり「あなた」です。しかし、どうしても、「社会貢献」に関する記事は、一般の新聞、図書、ホームページを含め、「機能」の説明であり、「(所属する)団体」の活動報告になりやすく、アクターの言葉も編集された「2次情報」となります。

神奈川同窓会の社会貢献活動は、「社会貢献する人」に焦点をあてて運営したいと考えています。

- ・ 「今取り組んでいる活動・自分を褒める」投稿と、「投稿を読んだ感想・活動を褒め合う」投稿

で、社会貢献を自分ごとにしましょう。

・「見つけた問題・気づきを讃える」投稿と、「問題を読んだ意見・気づきを讃え合う」投稿で、社会貢献を自分ごとにしましょう。

神奈川同窓会の社会貢献活動は、「今月もやったよ」、「大変だったけどね」という1次情報で運営したいと考えています。

■ 今月のお知らせ「放送大学・全国の皆さんの社会貢献活動を見て考えました」に対する、あなたの意見をメールでお聞かせください

「今月の社会貢献活動のお知らせ」および「同窓会の社会貢献活動」に対するご意見を、どしどしメールでお聞かせください。

私たちは、「共感」、「共有」がとても大切と思いますので、いただいたメールは、氏名などの個人情報とは外して、原則として『波濤 Web』の「新着記事」と「社会貢献」ページにて公開します。

いただいた投稿は、『波濤 Web』による公開と、社会貢献活動の「活動データ」として活用し、個人情報を外した「1次情報」として統計活用させていただきます。これ以外の利用は一切ありません。

■ 投稿するとき気をつけたいこと

●職務上の秘密、社会貢献活動を通して知り得た機密情報などの情報とその意見は、投稿しないでください。

●事実・エビデンスが確認できない情報とその意見、根拠のない口コミとその意見、科学的であるように見えるにもかかわらず、事実・エビデンスがなく、実証や反証ができない「疑似科学」、「予言・占い」、「絶対的な宗教礼賛」、「都市伝説」などの情報とその意見は、投稿しないでください。

●事実・エビデンスの有無に関わらず、恣意的な推論や主張である、「陰謀論」、「宗教・政党などの勧誘」などの情報とその意見は、投稿しないでください。

●社会貢献活動に関係しない「ステルスマーケティングによる商品販売」、「〈推し〉の宣伝」、「イベントの宣伝」、「靈感商法・靈感診断などの勧誘」などの情報とその意見は、投稿しないでください。

●特定の個人・団体への人格攻撃や誹謗中傷、差別的な内容、わいせつな内容などの情報とその意見は、投稿しないでください。

●上の5項目を含め、著しく同窓会会則に反するものは公開しません。ご理解ください。

■ メールの必須事項

●件名(全角文字20文字以内でお願いします。公開は必要に応じて編集します)

●本文(全角文字200文字以内でお願いします。公開は必要に応じて編集します)

家族も含め、他人のプライベートな情報を本人の了解なく公開することは止めましょう。

●お名前(公開しませんが、同窓会員本名を必ずご記入ください)

●ニックネーム(公開します)

●プロフィール(ご自身を表す言葉をご自由に。全角文字30文字以内でお願いします。公開は必要に応じて編集します)

●メールアドレス(公開しませんが、編集のお問い合わせのために、必ずご記入ください)

●写真(必須ではありませんが、関連する写真があれば4MB程度の「JPG」あるいは「GIF」ファイルを添付いただけると嬉しいです。

人が写っている写真を投稿する際には十分注意しましょう。写真に写っている本人、あるいは他人からあらかじめ同意を得てください。公開は必要に応じて掲載します)

●受信日は、社会貢献活動担当者が投稿を受信し、内容を確認した年月日とします。公開の投稿日は、社会貢献活動担当者が『波濤Web』に掲載依頼した年月日とします。

■ メールの送り先

理事・社会貢献活動担当 田代和嘉 drc88890@biglobe.ne.jp

//

佐々本幹夫 sasamoto.gigi.mikio.1006@sasamotoroom.jp

●上記のいずれかにお送りください。いただいたメールは担当で共有します

●波濤ネットで配信されたメーリングリストでは投稿できません。メーリングリストで返信すると、担当者宛に届かないことがあります。また、投稿者のメールアドレスが「宛先」以外の他人に知られますので、気をつけてください。

2月の社会貢献活動のお知らせは以上です。

2月度社会貢献活動会議議事録、2月役員会承認より記事を作成しています。

3月の社会貢献活動のお知らせもお楽しみに!

■ 2025・2 放送大学・全国の皆さんの社会貢献活動

「2025・2 放送大学・全国の皆さんの社会貢献活動を見て考えました」より

放送大学・全国の皆さんの社会貢献活動

投稿日	2025年2月12日
訂正投稿日	2025年2月18日
投稿者	理事・社会貢献活動担当 田代和嘉・佐々本幹夫

■ 全国の放送大学「地域貢献への取り組み」や同窓会ホームページ・会報

記事を見て、考えてみましょう

放送大学「地域貢献への取り組み」ページには、「地域貢献活動をする学生の紹介」ページがあります。

また、全国の同窓会のホームページや会報にも、社会貢献活動の記事が掲載されています。同窓会ホームページおよび会報では、メニューあるいは目次に「社会貢献活動」に関する文言が明記された記事のみピックアップしました。「公開講演会」、「論文発表」、「研究発表」などの記事は、放送大学「地域貢献への取り組み」に掲載されている記事のみを対象としました。

記事は、2025年2月1日現在、表示された最新記事のみを表示しています。

表示の学習センターおよび同窓会の順は、「放送大学学習センター・サテライトスペース所在地

一覧」順です。

「SC」は放送大学学習センター「地域貢献への取り組み、2023 年度地域貢献活動をする学生の紹介」の略です。「HP」は同窓会ホームページの略、「会報」は、同窓会会報の略です。冠の「放送大学」はすべて略しています。

放送大学「地域貢献への取り組み」ページを閲覧するには、検索で「放送大学の地域貢献」をクリックしてガイドメニューに従ってください。

各同窓会のホームページ、あるいは会報を閲覧するには、検索で「放送大学同窓会連合会」をクリックして、「全国の各放送大学同窓会の紹介」あるいは「各放送大学同窓会の会報紹介」を選んでください。最新記事に更新されていない場合もあります。ご理解ください。

2.1 第1の柱「就学困難児対策」のように、同窓会がアクター(主体者・主催)で取り組む全国の活動を見てみましょう

まずは、第1の柱である「就学困難児対策」のように、同窓会がアクター(主体者・主催)で取り組む活動の記事を箇条書きでまとめました。

HP 神奈川同窓会「波濤 Web」 神奈川同窓会「波濤 Web」2025 年 1 月 21 日投稿より「2025・1 新しい社会貢献活動5つの運営ポイントを呼びかけました」

〈リーダー文〉1 月の社会貢献活動をお知らせします。先月(12 月)は、本年度(第 35 回)総会で承認いただいた「お金をかけず・誰でも・いつでも参加できる」新しい社会貢献活動の展開に着手し 引き続きコンセプトを確認しました。1 月は「楽しく長く続けられる5つの運営ポイント」を呼びかけました

会報 神奈川同窓会会報「波濤」 会報『波濤』第68号(2025.1.9)より「社会貢献活動報告」

〈活動内容〉「プラン」関係では会員の皆様からご寄付をいただき、その中から 2024 年の前期分として 2024 年 5 月、プラン事務局に対し子どもたちへの支援として 6 名分 180,000 円を寄付させていただきました

「あしなが育英会」関係では、8 月 31 日、9 月 1 日に行われたフェスタ・ヨコハマで、2 日間の叢書・バッジの販売を行い、多くの皆様にお買い上げいただきました。この販売手数料は、あしなが育英会に支援いたします

2.2 第2の柱「地域貢献対策」のように、団体などに属して、プロボノを

する人がアクター(主体者)となって取り組む全国の活動を見てみましょう

次に、第2の柱である「地域貢献対策」のように、団体などに属して、プロボノ(スキル・資格・経験を活かしながら社会貢献すること)する人がアクター(主体者)となって取り組む全国の活動を箇条書きでまとめました。

会報 北海道同窓会会報「同窓会だより」 会報 Vol.39(2021年11月)より「同窓会の地域貢献コーナー」〈活動内容〉今年度もコロナ禍で連携NPO法人が清掃活動を制限され、10月17日の石狩市浜益区川下海岸の活動が最初で最後でした。参加者は放送大学、札幌学院大学、北海道大学、北海学園大学、北海道医療大学などの学生が46名、道民カレッジ生一般の方45名、小学生以下3才児8名合計99名でした

SC ハ戸サテライトスペース 男性・70代～・全科履修生 〈活動分野〉福祉
〈活動内容〉地域住民を対象に開催される「市民後見人養成研修」の修了者を主体として2021年5月に結成し、「成年後見制度」について広く知ってもらうための啓発活動を行っている 〈団体名〉「はちのへ市民後見人連絡会」

SC 宮城学習センター 男性・50～60代・修士選科生 〈活動分野〉国際協力
〈活動内容〉国際交流及び協力の推進を目的とする団体より紹介された、宮城県内在住の外国人の方を対象に、マンツーマンで日本語学習のお手伝いをするボランティア活動

SC 福島学習センター 男性・30～40代・全科履修生 〈活動分野〉スポーツ、その他
〈活動内容〉スポーツに関連する競技やイベントのボランティア(チケットの回収、スポーツ体験活動の補助など)

会報 福島同窓会会報「樺」 令和4(2022)年1月11日福島同窓会会報第10号より「猪苗代湖・裏磐梯湖沼水環境保全フォーラム参加報告」
〈活動内容〉フォーラムは、11月26日13時～16時に猪苗代町の体験交流館学びいな大研修室にて県内各地の猪苗代湖・裏磐梯湖沼水環境保全関係者を始め一般の方を含めて約300人(推定)参加があり、福島同窓会からは4名が参加しました 〈団体名〉「猪苗代湖・裏磐梯湖沼水環境保全対策推進協議会」

SC 茨城学習センター 男性・50～60代・全科履修生 〈活動分野〉 文化

〈活動内容〉 水戸の梅まつり期間中に設置される「梅の駅」で、観光客へのチラシ配り、ご案内、手荷物預かりなどの活動を行った

会報 茨城同窓会会報「ときわ」 2024年6月1日 茨城学友同窓会会報 第43号より「能登半島地震お見舞いメッセージ」

〈活動内容〉 石川県能登地方を震源とする大規模地震により犠牲となられた方々に心よりお悔やみを申し上げ、被災された方々に心よりお見舞いを申し上げるとともに、1日も早い復旧・復興をお祈りするため放送大学石川同窓会にお見舞いメッセージや支援募金を送ることになりました。メッセージは茨城学習センターでの入学式や卒業式の際に参加者に書いてもらうとともに、日常的にセンター掲示板に掲示し書いていただきました。このメッセージと集まった募金は、6月1～2日開催される放送大学同窓会連合会総会席で立原会長から石川同窓会長に手渡されます

SC 東京渋谷学習センター 女性・30～40代・全科履修生 〈活動分野〉 子供

〈活動内容〉 子供を対象とした電話での傾聴ボランティア

SC 東京渋谷学習センター 男性・30～40代・全科履修生 〈活動分野〉 文化・その他

〈活動内容〉 「町田市障がい者青年学級」は、知的障がいのある方を中心に、音楽・スポーツ・演劇・創作活動などをおして、集団活動に取り組み「生きる力・働く力」の獲得を目指す学習活動を行っています 〈団体名〉 「町田市障がい者青年学級」

SC 東京渋谷学習センター 女性・50～60代 〈活動分野〉 福祉

〈活動内容〉 成人の知的障がい者の社会参加活動支援 〈団体名〉 「川崎市社会福祉協議会」

SC 東京渋谷学習センター 男性・50～60代・全科履修生 〈活動分野〉 子供

〈活動内容〉 目黒区・立川市教育委員会主催の科学教室講師、教育団体 立川教育振興会主催の科学イベントの講師

SC 愛知学習センター 男性・70代～・全科履修生 〈活動分野〉 国際協力

〈活動内容〉 日本語クラスで、外国人に日本語を教えること 〈団体名〉 「新城国際交流協会、豊橋国際交流協会」

SC 愛知学習センター 男性・70代～・全科履修生 〈活動分野〉 福祉

〈活動内容〉 矯正施設における篤志面接委員。具体的には少年院において収容少年の改善更

生と社会復帰の手助けを行っている。主に面接によって行う。全般には精神的煩悶、家庭相談、運動指導、趣味的活動支援等があるが、私の領域は職業指導である〈団体名〉「公益法人全国篤志面接委員連盟」

SC 愛知学習センター 男性・50～60代・全科履修生 〈活動分野〉 環境、動物
〈活動内容〉 ①探鳥会(案内人・観察指導員) ②野鳥写真展を通じた啓蒙活動 ③必要に応じて会の活動PR 〈団体名〉「日本野鳥の会 愛知県支部城」

SC 愛知学習センター 女性・50～60代・全科履修生 〈活動分野〉 子供
〈活動内容〉 月一回、地元の小学校で読み聞かせをしている 〈団体名〉「読み聞かせバムとケロの会」

SC 兵庫学習センター 女性・50～60代・全科履修生 〈活動分野〉 国際協力
〈活動内容〉 海外から移住した人に日本語を教える

SC 兵庫学習センター 男性・70代～・全科履修生 〈活動分野〉 文化・その他
〈活動内容〉 阪神・淡路大震災の経験と教訓を生かし、防災の重要性やいのちの尊さを伝える
〈団体名〉「人と防災未来センター」

SC 奈良学習センター 男性・70代～・全科履修生 〈活動分野〉 その他地域 防災活動
〈活動内容〉 当生駒市鹿ノ台小学校区には15の自治会組織があり、約3500世帯・1万人が住んでおります。この校区で防災協議会を結成して、毎年、春、秋に大地震の時の安否確認・防災訓練等を行っています。小生は約10年この活動に携わっています。現在会長を努めております
〈団体名〉「鹿ノ台校区防災協議会、鹿ノ台自主防災会」

会報 島根同窓会会報「たたら」 2025年1月 島根同窓会会報 第24号より「社会貢献活動「さんいん環境キャンペーン森林保全活動」参加
〈活動内容〉 11月9日(土曜日)、松江市東長江町にて「さんいん環境キャンペーン森林保護活動」が快晴の小春日和の中で開催された。当日は協賛企業の社員、関係団体一般参加の親子連れ、島根同窓会も地域貢献活動の取り組みとして本年も参加をしました。全体の参加者は76名の参加があり、500本のアカマツや100本ヤマザクラを植樹しました 〈団体名〉「島根県民参加の森づくり・山陰環境キャンペーン」

SC 山口学習センター 女性・50～60代・全科履修生 〈活動分野〉 福祉
〈活動内容〉 認知症カフェ

SC 山口学習センター 女性・70代～・全科履修生 〈活動分野〉 福祉

〈活動内容〉 音訳 市が発行する広報誌や水道局からのお知らせ、健康や福祉に関するチラシなどを肉声で録音編集、CDを作成して、目の不自由な方に郵送するボランティアをしています

SC 山口学習センター 男性・70代～・全科履修生 〈活動分野〉 文化・子供

〈活動内容〉 地元中学校での図書館ボランティア

会報 山口学友同窓会会報「はばたき」 令和5年1月 山口学友同窓会会報 第37号より「地域福祉活動紹介」

〈活動内容〉 私は数年前から地域の福祉活動に関わっています。具体的には民生委員・児童委員活動です。民生委員は、厚生労働大臣から委嘱された非常勤の委員であってそれぞれの地域において、常に住民の立場にたって相談に応じ、必要な援助を行い、社会福祉の増進に努めるものとする」と記されています。任期は1期3年で、去年の12月に改選があり私は3期目に入りました

SC 福岡学習センター 男性・50～60代・全科履修生 〈活動分野〉 文化・子供

〈活動内容〉 地奴国の丘サポーター

福岡県春日市にある「春日市奴国の丘歴史資料館」が実施する事業などをサポートし、一緒に盛り上げるサポーター（ボランティア）

SC 福岡学習センター 女性・50～60代・全科履修生 〈活動分野〉 福祉

〈活動内容〉 高齢者の方への傾聴ボランティア 〈団体名〉「傾聴コスモス」

SC 長崎学習センター 女性・30～40代・全科履修生 〈活動分野〉 子供

〈活動内容〉 図書ボランティア

SC 長崎学習センター 女性・50～60代・全科履修生 〈活動分野〉 その他

〈活動内容〉 犯罪被害者支援センターでの研修を経て支援員に登録しています。実際に支援にあたったことはまだありません。必要な時に支援できるよう、継続研修には仕事の調整がつけば参加しております。ただ、私まで支援が回って来るような悲惨な事が起こらないことを願っております 〈団体名〉「犯罪被害者支援センター」

SC 長崎学習センター 女性・70代～・全科履修生 〈活動分野〉 福祉、子供

〈活動内容〉 福祉：地域に住む高齢者へ定期的に弁当を作り配布することでふれあい等の安否

確認を兼ねる 子供:行政の母子保健事業での健診や家庭訪問等の協力

SC 長崎学習センター 女性・50~60代・全科履修生 〈活動分野〉 国際協力
〈活動内容〉 中国の絵本(原文は中国語)を日本語に翻訳し、絵本を通して国際理解を深めることを目的とする 〈団体名〉 「中国の絵本を楽しむ会」

SC 長崎学習センター 男性・50~60代・全科履修生 〈活動分野〉 文化
〈活動内容〉 地域の混声合唱団に所属して合唱活動を行っている

2.3 第3の柱「個人でできる気候変動対策」のように、団体に属さず、

個人がアクター(主体者)で取り組む全国の活動を見てみましょう

最後に、第3の柱である「個人でできる気候変動対策」のように、ステークホルダーの絡みがない個人がアクター(主体者)となって取り組む全国の活動を箇条書きでまとめました。

SC 長崎学習センター 女性・70代~・全科履修生 〈活動分野〉 環境
〈活動内容〉 環境:自宅近くの公園の植栽や清掃で常にきれいな環境保持に努める

以上は、2025・2「放送大学・全国の皆さんの社会貢献活動を見て考えました」の記事をもとに作成しています